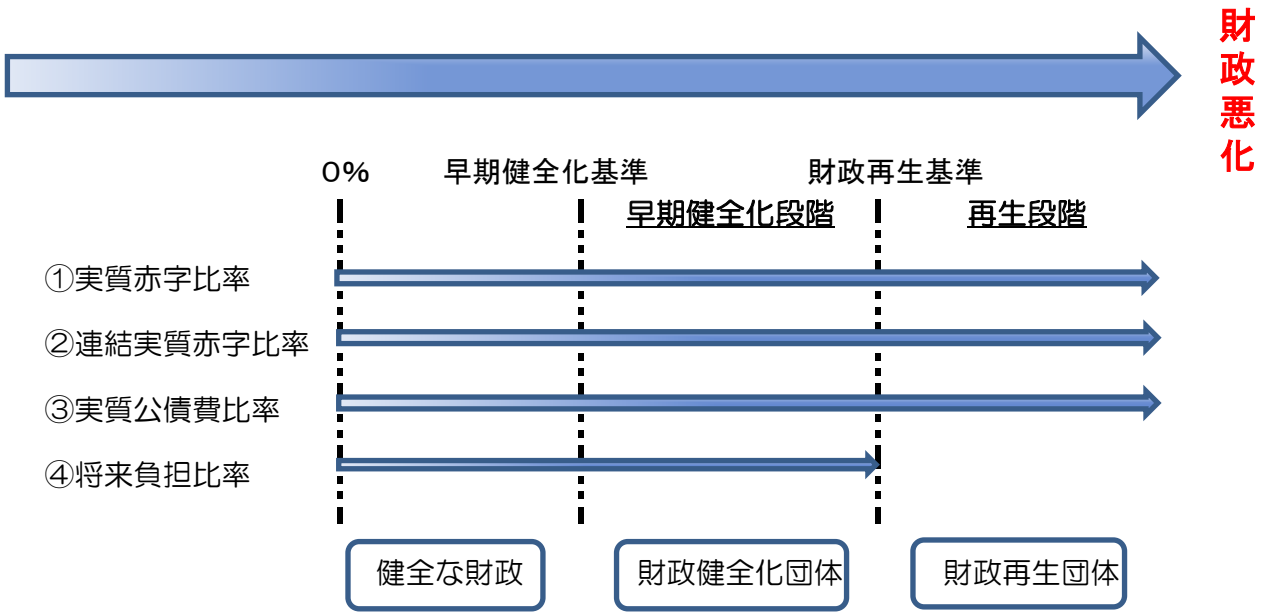
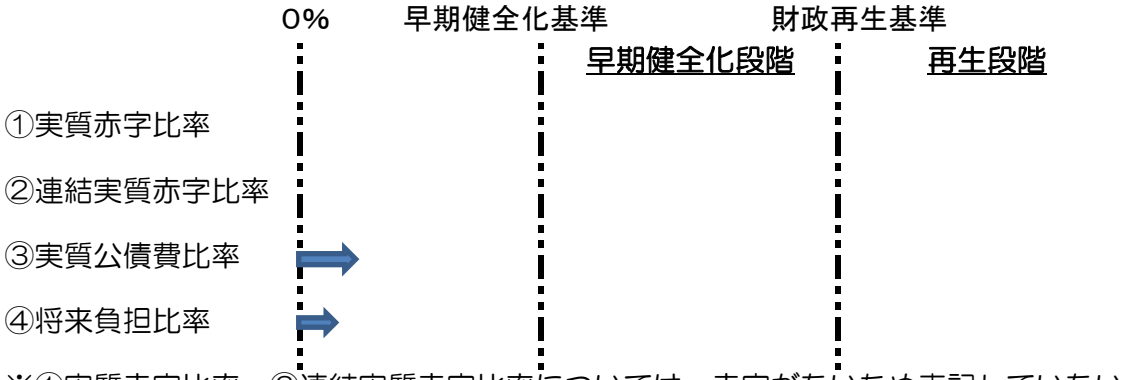
◆財政の早期健全化、財政の再生のイメージ



【大牟田市の令和7年度決算の場合】



※①実質赤字比率、②連結実質赤字比率については、赤字がないため表記していない。

比率名	早期健全化基準	財政再生基準	大牟田市の比率
実質赤字比率	11.83	20.00	－
連結実質赤字比率	16.83	30.00	－
実質公債費比率（3ヵ年平均）	25.0	35.0	6.1
将来負担比率	350.0		13.3

※将来負担比率には財政再生基準なし

【実質赤字比率】・【連結実質赤字比率】
　赤字がないため表記していない
【実質公債費比率】
　下水道事業会計など他会計の公債費に対して一般会計が繰出す経費が多額であることから、全国の市区町村の令和6年度平均値5.6%を上回っている
【将来負担比率】
　市債残高はほぼ横ばいで、現在高が多額であることから、全国の市区町村の令和6年度平均値6.2%を上回っている